

職場体験 感想文コンクール2025

タイトル	体験を通し学んだこと	事務局	102
学校名	酒田市立第三中学校	氏名	小野寺穂花

今回の職業体験は、2日間で4企業体験させていただいた。どれも印象によく残っているが、中でもとある企業が印象に残っている。それは、オリエンタルモーター株式会社様だ。ちょうど職業体験初日の前日、夕食の時間にオリエンタルモーター様のコマーシャルが流れた。「鶴岡から世界を動かす」というキャッチコピーと共に、鶴岡市から全世界へとつながっていく映像が流れ、私はその日、翌日にひかえた職業体験に胸を弾ませながら眠りについたことを覚えている。そうして迎えた職業体験、2回目の体験がオリエンタルモーター様だった。まず会社説明をいただいた。私はモーターのことを、自分からは離れた、難しいものという印象を持っていた。しかし、説明をうかがっているうちに、モーターはむしろ私たちと非常に近いことを知った。特に、回転ずし店のコンベアーにも使用されていると知ったときはおどろきとあった。他に、オリエンタルモーター様は、日本だけでなく、外国にも企業を展開なさっていた。中国、韓国、アメリカ、ドイツなど…アジアから北アメリカまで幅広く拠点を構え、「必要なものを、必要な時に」作って運べるように…まさに「鶴岡から世界を動かす」。あのコマーシャルが脳内再生された。後半はオリエンタルモーター様が製造されたモーターの組み立てられた機械でゲームをやらせていただいた。最初はラジコンで小さなコーンをゴールまで運び、次は風で上に浮かせたボールをポイントでかごに選ぶというものをやらせていただき、私はよりモーターを身近に感じる事ができた。「つくり出した製品を世の中に送り出すとき、どんな気持ちですか？」という質問させていただいたら、「最初は不良品を出してしまったらどうしようと不安だったが、しばらくしたら人の役に立てると喜びが出てきた。」という答えをいただいた。確かに最初は不安だったものは、後に「これはいい」と確信へと変わっていく。すると自信が付き、より良いものが作れるようになる。そうして、世界で活躍するモーターたちを作れるようになるのだと思う。

職業体験を通し、私が学んだものは、「もし自分が興味のない仕事に就いても、誇りを持って働ける」ということだ。今回の職場体験にいらっしやっただ方たちは、自分からこの仕事に就職したい!と思って入社した方たちではなかった。だが、笑顔でいさいさと説明がされていて、この仕事が本当に好きで誇りを持っているのだということが伝わってきた。

私が大人になり就職する時が来たときに、もしも入社した仕事に就職しても、職場体験に来てくださった方たちのように、笑顔と誇りを持って働きたい。